

第65回葦平忌開催・記念はがき贈呈式

若松出身の芥川賞作家・火野葦平を偲び、例年、「葦平忌」を開催しています。
今年は、65回目の開催を記念した“記念はがき”を作成し、来場者にプレゼントします。
ついては、葦平忌実行委員会から若松区長への「記念はがき贈呈式」を行います。
「葦平忌」当日とともに、「贈呈式」についても取材方よろしくお願いたします。

「葦平忌」来場者に“記念はがき”プレゼント！

1 記念はがき贈呈式

- (1)日 時 令和7年1月14日(火)13時～(15分程度)
- (2)場 所 若松区役所 西棟 3階応接室
- (3)出席者【贈呈者】葦平忌実行委員会 園山 真教 会長
【対応者】若松区長 奥野 静人 ほか



2 第65回葦平忌(別添チラシ参照)

- (1)日 時 令和7年1月19日(日)14時～(1時間程度)
- (2)場 所 若松市民会館 小ホール
(若松区本町三丁目13番1号)
- (3)主 催 葦平忌実行委員会
- (4)主なプログラム
・尺八吹奏、舞踏、朗読、筑前琵琶、五平太ばやし、
合唱、献花 など
- (5)献花料 おひとり 200 円



3 問い合わせ先

若松区役所コミュニティ支援課 担当 原田、新谷 TEL 093(761)5324

火野葦平とは

明治39(1906)年生～昭和35(1960)年没

小説家。本名：玉井勝則。若松の石炭仲士業の家に生まれる。早稲田大学中退。小倉中学校在籍時から投稿を始め、中国戦線従軍中「糞尿譚」で第6回芥川賞受賞。その後、「麦と兵隊」にはじまる「兵隊三部作」で流行作家となる。戦後は一時、公職追放されるが、「花と龍」「革命前後」等執筆。同人誌「九州文学」の中心的存在でもあった。昭和35年、自宅「河伯洞」で自死。芸術院賞受賞。

第65回

ご来場の皆様へ 第65回忌記念品を差し上げます



令和7年

1月19日(日) 14時～15時迄

【会場：若松市民会館(小ホール)】

例年の会場と変更になっています。ご注意下さい。

■奉納予定

- ・尺八吹奏 石原無堂門家
- ・舞踏 英流家元 英右近社中
- ・朗読 読み聞かせ ゆりかご
- ・筑前琵琶 若松旭会 山口旭江
- ・五平太ばやし 花龍愛鼓会
- ・麦と兵隊 合唱 参加者全員

受付開始 1月19日 13時30分より現地にて

■主催/葦平忌実行委員会 ■お問い合わせ先/若松区役所 コミュニティ支援課 TEL093-761-5324